

# 2015年度 関西学生ヨット春季選手権大会

大会期日 : 平成27年5月2日(土曜日)～平成27年5月4日(月曜日・祝)  
 開催地 : 新西宮ヨットハーバー (〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜4-16-1)  
 共同主催 : 関西学生ヨット連盟、兵庫県セーリング連盟  
 協力 : 新西宮ヨットハーバー株式会社

## レース公示

### 1. 規則

- 1.1 本大会には、『セーリング競技規則』に定義された規則を適用する。
- 1.2 『関西学生ヨット連盟規約』、『470学連申し合わせ事項』、『スナイブ級学連申し合わせ事項(ただし、スナイブ級学連申し合わせ事項I.2は適用しない)』、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項(ただし、オープン参加艇は除く)』を適用する。
- 1.3 規則40『個人用浮揚用具』を次のように変更する。  
 『水上にいる間、衣類又は個人用装備を一時的に変えたり整えたりする場合を除き、競技者は個人用浮揚用具を着用しなければならない。ウェット・スーツとドライ・スーツは、個人用浮揚用具ではない。この項は規則第4章前文を変更している。』

### 2. 競技種目

国際470級、国際スナイブ級

### 3. 参加資格及び申込み

#### 3.1 参加資格

- (1) 参加競技者は、次の項目を満たしていなければならない。
- (a) 関西学生ヨット連盟規約第6条に定められた競技出場資格を満たしていること。
- 関西学生ヨット連盟規約：  
 第6条 連盟主催、主管及び公認ヨット競技の出場資格は、以下のとおりとする。  
 (1) 加盟大学に学籍のある者。ただし、通信教育部生は除く。  
 (2) 出場可能年数は入学時より4年間とする。
- (b) 国際470級の競技者は、日本470協会の2015年度団体登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
- (c) 国際スナイブ級の競技者は、2015年度日本スナイブ協会会員であること。
- (d) 2015年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- (e) スポーツ安全保険に加入していること。
- (2) 指示3.1(1)(a)(b)(e)に該当しない者で、次の条件を満たしかつレース委員会が承認した場合、その者を含む艇は、オープン参加艇として参加を認める。
- (a) 最低3000万円又は同等の有効な第三者賠償責任保険に加入していること。
- (b) 国際470級の乗員は、2015年度日本470協会会員であること。
- (3) 参加艇の監督及びコーチは、2015年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- (4) 本大会には、レース委員会が招待した競技者を招待艇として参加させることがある。
- (5) 1艇につき4名までの登録(エントリー)を認める。ただし、同じ競技者が複数の艇に登録(エントリー)することは認めない。
- (6) 艇の乗員は1艇につき2名とし、その艇に登録(エントリー)した競技者での交替を行って良い。
- (a) 海上で乗員交替をする場合は、届出た艇(所属する大学)の支援艇等を利用すること。
- (b) 主催団体では、乗員交替用の舟艇は準備しない。
- (7) 『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』に基づき、全日本学生ヨット連盟加盟校の艇は、所属大学を表す大学名(3文字)シールを大会期間中掲示すること。

#### 3.2 参加申込

- (1) 以下の参加申込書の全てに記入の上、平成27年4月27日(月)までに必着で郵送及びメールすること。
- (a) 参加申込書-1 (参加艇情報)
- (b) 参加申込書-2 (競技者及び部員名簿)
- (c) 参加申込書-3 (支援艇・応援艇許可申請書)
- (2) 参加申込書に添付すべき書類 (郵送とする)

- (a) 参加申込書に記載した競技者全員の『2015年度(公財)日本セーリング連盟メンバーカード』の写し  
 (b) 国際スナイブ級の競技者は、『SCIRAメンバー登録完了証明書』の写し  
 (c) スポーツ安全保険の『保険証書の写し』(参加申込書に記載した競技者の名前が記載されたもの)又は指示3.1(2)(a)の加入を証明するもの

(3) 期日を過ぎてからの参加申込み(書類の不足又は不備を含む)及び競技者の追加登録は認めない。ただし、応援艇許可申請書については、大会期間中に陸上本部に提出することで申請を認めることがある。

3.3 参加申込先：平成27年度 関西学生ヨット連盟 委員長：山本 周

住所：\*\*\*\*\*

TEL：\*\*\*\*\* Mail：(PC)：\*\*\*\*\* (携帯)：\*\*\*\*\*

3.4 3.2(2)の書類については、平成27年度関西学生ヨット連盟主催の公式戦の参加申込時に既に提出した競技者分は提出不要とする。

3.5 参加申込み締切後の競技者の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その扱いについては所定の書式により提出しなければならない。

(a) 提出期限：5月3日(日)08：30まで

(b) 提出先：平成27年度 関西学生ヨット連盟 委員長：山本 周

#### 4. 参加料

4.1 参加料等は次のとおりとする。

(1) 参加料：1艇 7,000円

(2) 識別番号代：なし

(3) 施設使用料：1艇 920円/日(税込) ※5月3日(日)～5月4日(月・祝)は不要。

4.2 振込期日：4月28日(火)

4.3 振込先：◎りそな銀行 \*\*\*\*支店(普) \*\*\*\*\*

口座名義：関西学生ヨット連盟 会計\*\*\*\*\*

#### 5. 艇

5.1 艇は、原則として自己所有艇とするが、参加競技者が手配したチャーター艇も認める。

5.2 国際スナイブ級の艇は、2015年度SCIRA登録を完了していること。

5.3 マストの上部に浮力体を付けることを認める。

#### 6. セール

6.1 レース艇のセールには、レース委員会が準備した識別番号を、【添付図A】に示す位置に、メイン・セールの上部にスターボード側を上にして、重ならないように貼付けなければならない。

6.2 識別番号シール及び割り当て表は、登録(受付)時に配布する。

6.3 正規以外のセール番号の使用も認める。ただし、複数の艇で同一のセール番号を用いてはならない。

6.4 メイン・セールとスピネーカのセール番号が同一でなくても良い。

6.5 国際スナイブ級のジブの材質は最少160g/m<sup>2</sup>でなくてもよい。

#### 7. 日程

7.1 登録・受付 5月2日(土) 12：00～15：00

5月3日(日) 08：10～09：20 (オープン参加艇のみ)

7.2 開会式 5月2日(土) 15：30～15：45

7.3 艇長会議 5月2日(土) 16：00～17：00

7.4 レース運営会議：5月3日(日)08：10～09：00(予定)

7.5 レース日程とレース数

予定されるレース日程とレース数は次のとおりとする。

日付	国際470級	国際スナイブ級
5月 3日(日)	4 レース	4 レース
5月 4日(月・祝)	4 レース	4 レース
合計	8 レース	8 レース

7.6 5月3日(日)の最初の国際470級の予告信号の予定時刻は10：30、5月4日(月・祝)の最初の国際470級の予告信号の予定時刻は09：30とし、国際スナイブ級はこれに続く。

7.7 5月4日(月・祝)は13：30より後に予告信号が発せられることはない。ただし、国際470級の予告信号を発した場合には、ゼネラル・リコールがあった場合の新しいスタートの予告信号及びこれに続く国際スナイブ級の予告信号は発する。

7.8 表彰式と閉会式は、5月4日(月・祝)最終レース終了後に行う。

## 8. 計測

参加艇は、使用する艇の艇体に関する有効な計測証明書(470級はMEASUREMENT FORMも含む)を登録(受付)時に提示しなければならない。

## 9. 登録(受付)

参加艇は、大会本部で次の書類を提示し、登録を完了しなければならない。

- (1) 参加競技者の(公財)日本セーリング連盟会員証(原本)。
- (2) 監督・コーチの(公財)日本セーリング連盟会員証の原本又はコピー。
- (3) 国際470級は、Measurement Certificate including Measurement Form(MC/MF)(原本)。ただし、2011年7月29日以前に登録された艇は、上記に加え計測登録証明書(原本)も提示しなければならない。
- (4) 国際スナイブ級は、計測証明書及び競技者のSCIRA登録会員証(原本)又は「日本スナイブ協会各水域フリートキャプテンが発行する平成27年度SCIRA登録証明書(原本)。

## 10. 帆走指示書

- 10.1 帆走指示書は、4月27日(月)までに関西学生ヨット連盟ホームページで公開する。
- 10.2 帆走指示書に対する質問は、4月30日(木)必着で大会事務局に送付すること。  
◎大会事務局連絡先：平成27年度 関西学生ヨット連盟 委員長：山本 周(参加申込み先と同じ)
- 10.3 質問に対する回答は、公式掲示板に掲示する。

## 11. 開催地

【添付図B】に、レース海面、大会ハーバーのおおよその場所を示す。

## 12. コース

- 12.1 トラペゾイド・コースを使用する。
- 12.2 【添付図C】の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。3及び4マークは、ゲートに置き換えることもある。帆走すべきコースを示す文字は、帆走指示書で指定される。

## 13. 得点

- 13.1 大会が成立するためには、1レースを完了することを必要とする。
- 13.2 艇の得点は、完了したレースが4レース以下の場合にはレース得点の合計とし、5レース以上完了した場合は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- 13.3 参加艇数は、オープン参加艇を含むそのクラスに登録(受付)を済ませた艇の数とする。

## 14. 安全規定

出艇申告、帰着申告方式を採用する。

## 15. 支援艇・応援艇

### 15.1 支援艇と応援艇の区別

#### (1) 支援艇：

監督、コーチ又はその指示するものが乗艇するエンジン付きボート及びクルーザーで、水上においてレース中ではない自校に所属するレース艇に対し、以下の支援ができる。

- (a) レース艇(選手)へのアドバイス、応援。
- (b) レース艇の交換装備の積み込み、装備交換の援助、破損した装備の引き取り。
- (c) 飲料水、食事の選手への供与、ゴミの引き取り。

#### (2) 応援艇：

レースの観覧・応援専用のエンジン付きボート及びクルーザーで、レース艇への援助は原則一切できないものとする。

- (a) 選手へのトイレの供与は認める。その場合でも、トイレ使用に関すること以外で選手と接触することは禁ずる。
- (b) 他校との共用は認められる。

- 15.2 支援艇・応援艇を持ち込む場合は、基本的に事前登録が必要である。登録は「参加申込書-3」として郵送した「支援艇・応援艇許可申請書」を参加申込時に郵送することにより完了する。登録に基づき、支援艇・応援艇には受付時に「支援艇・応援艇許可証」が発行され、レース委員会から識別旗が貸与される。支援艇・応援艇は水上において常に識別旗を掲揚しなければならない。

- 15.3 支援艇・応援艇は、「支援艇・応援艇許可証」及び帆走指示書に記載されるレース委員会からの指示事項を守らなければならない。

- 15.4 レース委員会艇に『数字旗8』が掲揚された場合、支援艇・応援艇は、レースをしているエリアを含む全エリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。

- 15.5 レース委員会の指示に従わなかった支援艇・応援艇は、以後出艇が許可されないほか、当該支援艇・応援艇に関わる参加艇に対してプロテスト委員会の裁量によるペナルティーが課せられることがある。

- 15.6 追加登録については応援艇のみ認めるが、できる限り事前に登録すること。

**16. 賞**

16.1 賞は次のように与える。

クラス	賞状	賞品
国際470級	1位～6位	1位～3位
国際スナイプ級	1位～6位	1位～3位

16.2 オープン参加艇については賞の対象としない。

**17. 責任の否認**

競技者は、完全に自己の責任でこのレガッタに参加する。規則4「レースをすることの決定」参照。主催団体は、レガッタ前、レガッタ中又はレガッタ後に生じた物的損傷又は人身傷害若しくは死亡に対するいかなる責任も負わない。

**18. 大会期間中の競技者の肖像権**

本大会期間中の艇、競技者に関連する写真・ビデオ等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。

**19. 問い合わせ先**

本大会に関する問い合わせ先は、以下のとおりとする。

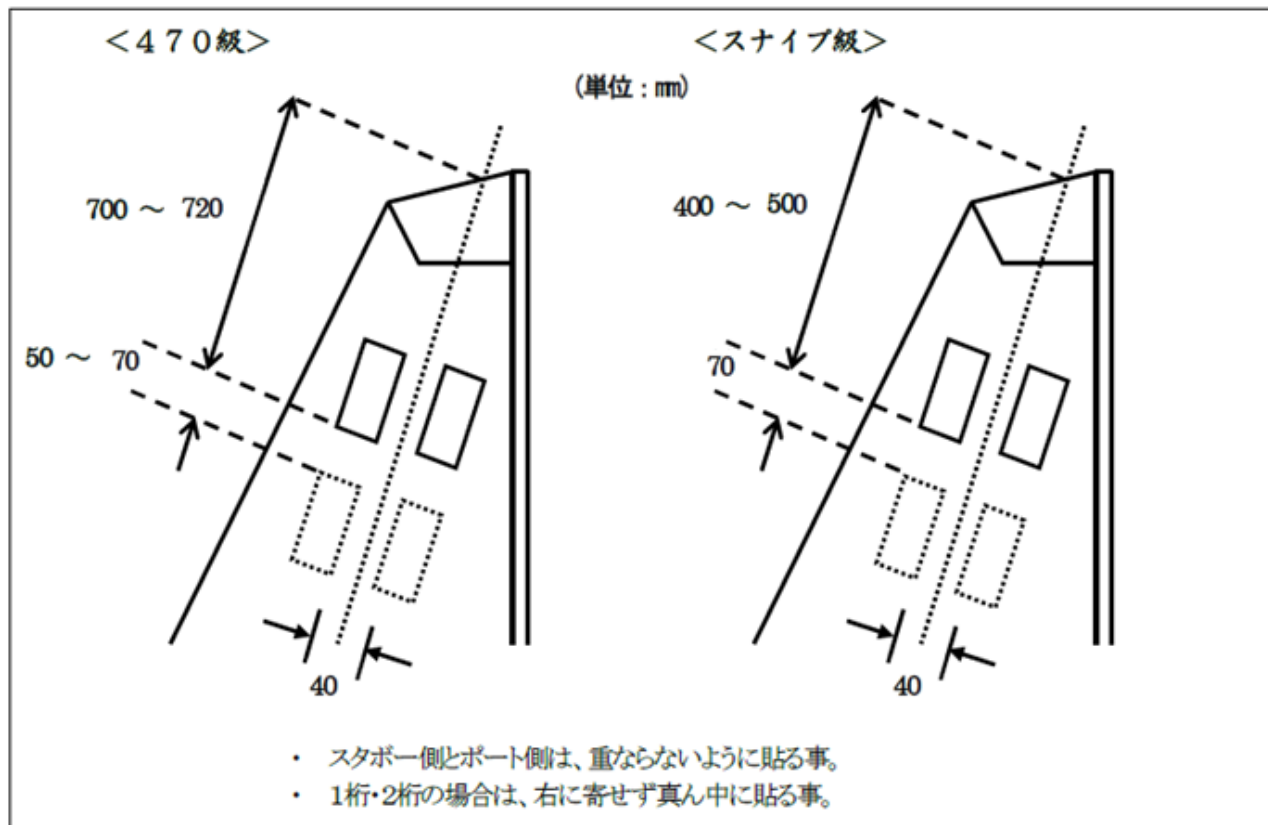
◎ 平成27年度 関西学生ヨット連盟 委員長：山本 周（参加申込み先と同じ）

**20. 追加情報**

20.1 平成27年5月2日(土)は13:00以降の出艇を禁止する。

【添付図A】 セールの識別番号貼付位置

◎ 識別番号の色：国際470級は赤、国際スナイプ級は青色



【添付図B】 レース海面、大会ハーバー



【添付図C】 コース見取り図（S=Start、F=Finish）

アウター・ループ

インナー・ループ

O2・・・S-1-2-3S/3P-2-3P-F

I2・・・S-1-4S/4P-1-2-3P-F

O3・・・S-1-2-3S/3P-2-3S/3P-2-3P-F

I3・・・S-1-4S/4P-1-4S/4P-1-2-3P-F

